

副詞 *franchement* の用法と機能に関する考察

日本フランス語学会第 344 回例会

2023 年 9 月 30 日(土)

発表者：宮腰駿 (筑波大学大学院)・渡邊淳也 (東京大学)

本発表はフランス語副詞 *franchement* が持つ用法の多様性を統語と意味の観点から観察・分析することを目的とする。これまでの研究では分類や談話という観点から観察が行われてきたが、その際に複数の用法が持つ関係性や発話文の意味構築におけるこの副詞の機能に関する考察が十分にはなされてこなかった。本発表ではまず先行研究の批判的考察を通じて、この副詞を取り上げる際の論点を明らかにする。

次に *franchement* が生起する位置について観察を行う。*franchement* は大まかに言えば、以下のように(a)文頭付近に現れる場合および(b)文内の述語要素 (動詞・形容詞) の付近に現れる場合がある。また、(c)のような単独で用いられる場合も存在する。

- (a) *Franchement, ça ressemble à rien.* (Hermoso 2009, p.29)
- (b) *Il est franchement laid / beau.* (Donaire 2006, p.68)
- (c) *Paul est-il maladroit ? –Franchement !* (Nef et Nølke 1982, p.47)

この統語に関する観察に基づき、次にこの副詞の意味機能について議論を行う。まず基本的な観察として、いくつかの意味タイプへの分類を行う。そして本発表では特に文頭位置における *franchement* が文脈の中で持つ働きにいくつかのパターンがあること、および形容詞を修飾する用法も〈発話〉の問題に密接に関与していることを指摘する (cf. Nølke 1993)。

最後に発表内容を整理して提示するとともに、*franchement* が〈発話〉において周辺要素との関係の中で一貫して持つ意味構造について、動詞 *franchir* (Lebaud 1984) といった語源要素を同じくする他の語彙に関する議論を取り上げながら検討する (cf. Paillard 2021)。時間が許せば、*en toute franchise* および *avec franchise* といった *franc* を含みこんだ前置詞句との差異についても言及し、副詞および談話マーカの研究が持つ広がりについて議論を行う。

主要参考文献

- Donaire, M. L. (2006), “Les dialogues intérieurs à la langue”, *Le Français moderne* 74, 61-73.
- Hermoso, A. (2009), “*Franchement* et *personnellement* : deux attitudes énonciatives, deux moments de l’énonciation”, *Langue française* 161, 23-38.
- Lebaud, D. (1984), *Problèmes de transitivité : approche énonciative, sémantique et syntaxique de la transitivité*, Thèse de doctorat de 3^e cycle, Université de Franche-Comté.
- Nef, F. et H. Nølke (1982), “A propos des modalisateurs d’énonciation”, *Revue Romaine* 17-2, 34-54.
- Nølke, H. (1993), *Le regard du locuteur*, Éditions Kimé.
- Paillard, D. (2021), *Grammaire discursive du français Étude des marqueurs discursifs en -ment*, Peter Lang.